

## 魚介類の名称のガイドライン

## (生鮮食品)

## 1 魚介類の名称（一般ルール）

## ① 魚介類の種毎の名称の表示

魚介類は、種により品質や価格に違いがある場合が多いため、消費者の商品選択に際し種名は重要な情報となることから、種による形態や品質の違いが生産者や流通業者の間で認識され、これが取引価格に反映されている場合は、原則として、種毎の名称を表示してください。

なお、消費者の商品選択に資するためには、消費者に正確な情報を提供する必要がある一方で、馴染みのない標準和名等の表示によって消費者が混乱することがないように配慮する必要があります。このため、種に応じて、標準和名を基本としつつも、より広く一般に使用されている和名があれば、この名称を表示することができます。

(例) 一般に使用されている和名を表示する例

標準和名	一般に使用されている和名
キアンコウ	アンコウ
ホッコクアカエビ	アマエビ、ナンバンエビ

## ② 複数の魚介類の総称の表示

複数の種の間で形態や品質の差が判然ではない等の理由から、種名の表示が困難であったり、又は消費者の商品選択にとって有用でない場合も少なくありません。このような場合は、属名、科名、広く一般的に使用されている呼称等を勘案し、その魚介類の内容を的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

(例) 複数の魚介類の総称の例

標準和名	総称
ハマグリ チョウセンハマグリ シナハマグリ	ハマグリ

### ③ 標準和名がない種の名称の表示

標準和名がない種については、広く一般的に使用されている和名、原産国での名称、通常取引名、学名等を勘案し、その魚介類の内容を最も的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

(例) 標準和名がない場合

学名 (原産国での名称)	表示
<i>Sardina pilchardus</i> (サーディン)	イワシ

以上の考え方に従って、現在流通している国産の魚介類の名称を例示すれば、別表1のとおりとなります。

(参考) 魚介類の学名と標準和名

#### ○ 学名

生物の学術上の名称で、ラテン語で表記されます。種の学名は、国際動物命名規約に基づき、属名と種小名で表記されます。例えば、ニホンウナギ(標準和名)の学名は、*Anguilla japonica*で、*Anguilla*が属名、*japonica*が種小名を表します。「種」をまとめたものを「属」、「属」をまとめたものを「科」、「科」をまとめたものを「目」といいます。

#### ○ 標準和名

分類学等の専門家により各々の種等の分類単位に付けられた和名です。任意に提唱された和名が、専門家間で認知され、一般向けの書物等でも使用されることにより、日本全国の標準となったものです。海外漁場魚介類及び外来種の中には、専門家間で複数の異なった和名が提唱されている場合もあり、標準和名の統一は、魚介類の分類に応じて日本魚類学会、日本貝類学会、日本甲殻類学会が取り組んでいます。

## 2 成長名、季節名

成長段階に応じた名称(成長名)や季節に応じた名称(季節名)がある魚介類については、成長名や季節名がその内容を表すものとして一般に理解されるものである場合は、それらの名称を表示することができます。

(例) 成長名と季節名

#### ○ 成長名

- ・ブリ⇒ワカシ⇒イナダ⇒ワラサ⇒ブリ (東京)  
⇒ツバス⇒ハマチ⇒メジロ⇒ブリ (大阪)
- ・サケ⇒ケイジ (母川に回帰する前の未成熟なもの)

#### ○ 季節名

- ・サケ⇒アキサケ・アキアジ (秋頃に産卵のために沿岸に回遊してきたもの)  
トキサケ・トキシラズ (春から初夏に沿岸に回遊してきたもの)

### 3 地方名

地域特有の名称（地方名）がある魚介類については、その地方名がその内容を表すものとして一般に理解される地域においては、その地方名を表示することができます。ただし、その地方名が一般に理解される地域以外の地域においても販売される場合は、消費者がその魚介類の種を明確に識別できるよう地方名に標準和名を併記してください。

（例）地方名の例

標準和名	地方名（対象地域）
キダイ	ハナダイ（神奈川）
チダイ	ハナダイ（小名浜、小湊）
スルメイカ	マイカ（三陸、北海道）
コウイカ	マイカ（瀬戸内海）
マアナゴ	ハモ（北海道・東北、山陰）
クロダイ	チヌ（西日本）
イボダイ	シズ・ボウゼ（関西）

### 4 海外漁場魚介類及び外来種

海外漁場魚介類及び外来種については、標準和名がない種もあることから、消費者に優良誤認（例えば分類学上無関係であるにもかかわらず高級魚類に似せた名称を付して、あたかもその類縁種であるように誤認させること）を生じさせないような配慮が必要であり、上記1の魚介類の名称の一般ルールに従って、その内容を最も的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

学名	使用できる名称	使用できない名称
<i>Ictalurus punctatus</i>	アメリカマス、チャネルキャットフィッシュ	シズダイ、カワガ

なお、輸入水産物については、食品表示基準において、「名称」とともに「原産国名」（生産水域名の併記も可）を表示しなければならないこととされています。

以上の考え方に従って現在流通している海外漁場魚介類及び外来種の名称を例示すれば、別表2のとおりとなります。

### 5 交雑種（ハイブリッド：hybrid）・改良種

異種・異属間で人為的に交配されて作出された魚介類の名称については、交雑に用いた魚介類の名称を表示し、「交雑種である旨」を併記してください。

（例）交雑種であるブリヒラ（近畿大学の登録商標）の名称の表示例

ブリ×ヒラマサ（交雑種）

また、選択育種を行うなどして作出された魚介類の名称については、当該改良種に使用されている品種名を表示してください。

（例）ドナルドソン・ニジマス

## 6 ブランド名

ブランド名（商品名）は、食品表示法に基づく魚介類の「名称」ではないことから、魚介類の名称としては使用できません。なお、ブランド名を任意に商品に表示することは差し支えありませんが、景品表示法の不当表示や食品表示基準の表示禁止事項に該当するような用語を使用してはなりません。

（例）

ブランド名（商品名）	魚介類の名称（標準和名）
関さば	マサバ
越前ガニ	ズワイガニ
明石タコ	マダコ

### （加工食品）

#### 1 水産物加工食品の原材料名（一般ルール）

水産物加工食品は、一般に加工度が低く原材料がおおむね原形をとどめているものから、加工度が高く複数の原材料が混合使用され原形をとどめていないものまで多種多様なものがあります。このため、水産加工品の原材料名については、魚介類の名称のルールを基本としつつ、品目特性に応じてその内容を最も的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

また、塩干物や味付け切り身等生鮮食品に近似する加工度の低い水産物加工品については、消費者からの要望も踏まえ、魚介類の名称のルールに準じて原材料名を表示してください。

（例）加工度が低い水産物加工食品の原材料名の表示例

水産物加工食品の名称	原材料名
かれい干物	むしがれい
さけ粕漬け	べにぎけ、酒粕、みりん、…
塩蔵さけ	しろさけ、食塩

#### 2 水産物加工食品のブランド名

水産物加工食品のブランド名（商品名）は、食品表示法に基づく水産物加工食品の「名称」や「原材料名」ではないことから、これらの名称や原材料名としては使用できません。なお、ブランド名を任意に商品に表示することは差し支えありませんが、景品表示法の不当表示や食品表示基準の表示禁止事項に該当するような用語を使用してはなりません。

（例）水産物加工食品のブランド名の例

水産物加工食品のブランド名	水産物加工食品の名称	原材料名
静岡産鰻蒲焼き	うなぎ蒲焼き	うなぎ
関あじ一夜干し	あじ一夜干し	まあじ

(別表 1)

## 国産の生鮮魚介類の名称例

標準和名 (種名)	左欄に代わる 一般的名称例	学名 (種名)	備考
<b>【魚類】</b>			
ネズミザメ	—	<i>Lamna ditropis</i>	
アオザメ	—	<i>Isurus oxyrinchus</i>	
アブラツノザメ	—	<i>Squalus acanthias</i>	
アカエイ	—	<i>Dasyatis akajei</i>	
ウルメイワシ	—	<i>Etrumeus teres</i>	
マイワシ	—	<i>Sardinops melanostictus</i>	
カタクチイワシ	—	<i>Engraulis japonica</i>	
ニシン	—	<i>Clupea pallasii</i>	
ニホンウナギ	ウナギ (*)	<i>Anguilla japonica</i>	*ウナギ属の 総称
マアナゴ	アナゴ (*)	<i>Conger myriaster</i>	*アナゴ科の 総称
クロアナゴ	アナゴ (*)	<i>Conger japonicus</i>	
ハモ	—	<i>Muraenesox cinereus</i>	
スズハモ	ハモ	<i>Muraenesox bagio</i>	
ニギス	—	<i>Glossanodon semifasciatus</i>	
キュウリウオ	—	<i>Osmerus dentex</i>	
シシャモ	—	<i>Spirinchus lanceolatus</i>	
ワカサギ	—	<i>Hypomesus nipponensis</i>	
チカ	—	<i>Hypomesus japonicus</i>	
アユ	—	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	
シラウオ	—	<i>Salangichthys microdon</i>	
イワナ	—	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	
ニジマス	—	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	
ヤマメ (* 1)	—	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	* 1 サクラマスの 陸封型
アマゴ (* 2)	—	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>	* 2 サツキマスの 陸封型
カラフトマス	アオマス	<i>Oncorhynchus gorbusha</i>	
サケ	シロサケ、アキサケ、アキアジ	<i>Oncorhynchus keta</i>	
ギンザケ	—	<i>Oncorhynchus kisutch</i>	
マスノスケ	キングサーモン	<i>Oncorhynchus tshawytscha</i>	
ベニサケ	—	<i>Oncorhynchus nerka</i>	
マエソ	—	<i>Saurida macrolepis</i>	
ワニエソ	—	<i>Saurida wanieso</i>	
アオメエソ	ヒカリ	<i>Chlorophthalmus albatrossis</i>	
サンマ	—	<i>Cololabis saira</i>	
サヨリ	—	<i>Hyporhamphus sajori</i>	

トビウオ	—	<i>Cypselurus agoo agoo</i>	
エゾイソアイナメ	—	<i>Physiculus maximowiczi</i>	
マダラ	—	<i>Gadus macrocephalus</i>	
スケトウダラ	スケソウダラ	<i>Theragra chalcogramma</i>	
キアンコウ	アンコウ	<i>Lophius litulon</i>	
キンメダイ	—	<i>Beryx splendens</i>	
ボラ	—	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	
アカカマス	—	<i>Sphyraena pinguis</i>	
ヤマトカマス	—	<i>Sphyraena japonica</i>	
スズキ	—	<i>Lateolabrax japonicus</i>	
キジハタ	—	<i>Epinephelus akaara</i>	
クエ	—	<i>Epinephelus bruneus</i>	
マハタ	—	<i>Epinephelus septemfasciatus</i>	
ムツ	—	<i>Scombrops boops</i>	
ブリ	—	<i>Seriola quinqueradiata</i>	
ヒラマサ	—	<i>Seriola lalandi</i>	
カンパチ	—	<i>Seriola dumerili</i>	
マアジ	—	<i>Trachurus japonicus</i>	
ムロアジ	—	<i>Decapterus muroadsi</i>	
マルアジ	—	<i>Decapterus maruadsi</i>	
シマアジ	—	<i>Pseudocaranx dentex</i>	*キンガメアジ属の総称
イトヒラアジ	—	<i>Carangichthys dinema</i>	
ギンガメアジ	ヒラアジ (*)	<i>Caranx sexfasciatus</i>	
シイラ	—	<i>Coryphaena hippurus</i>	
シログチ	イナギ	<i>Pennahia argentata</i>	
クログチ	—	<i>Atrobucca nibe</i>	
キグチ	—	<i>Larimichthys polyactis</i>	
バラヒメダイ	—	<i>Pristipomoides typus</i>	
イサキ	—	<i>Parapristipoma trilineatum</i>	
ソコイトヨリ	—	<i>Nemipterus bathybius</i>	
イトヨリダイ	イトヨリ	<i>Nemipterus virgatus</i>	
キダイ	ヒコダイ	<i>Dentex hypselosomus</i>	
チダイ	—	<i>Evynnis tumifrons</i>	
マダイ	—	<i>Pagrus major</i>	
クロダイ	—	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>	
ツボダイ	—	<i>Pentaceros japonicus</i>	
イシダイ	—	<i>Oplegnathus fasciatus</i>	
ハタハタ	—	<i>Arctoscopus japonicus</i>	
スギ	—	<i>Rachycentron canadum</i>	
バショウカジキ	—	<i>Istiophorus platypterus</i>	

マカジキ	—	<i>Kajikia audax</i>	
クロカジキ	—	<i>Makaira mazara</i>	
シロカジキ	—	<i>Istiophorus indica</i>	
メカジキ	—	<i>Xiphias gladius</i>	
マサバ	—	<i>Scomber japonicus</i>	
ゴマサバ	—	<i>Scomber australasicus</i>	
サワラ	—	<i>Scomberomorus niphonius</i>	
ハガツオ	—	<i>Sarda orientalis</i>	
ヒラソウダ	—	<i>Auxis thazard</i>	
カツオ	—	<i>Katsuwonus pelamis</i>	
キハダ	キハダマグロ	<i>Thunnus albacares</i>	
メバチ	バチマグロ、メバチマグロ	<i>Thunnus obesus</i>	
ビンナガ	ビンチョウ、ビンナガマグロ	<i>Thunnus alalunga</i>	
クロマグロ	ホシマグロ	<i>Thunnus orientalis</i>	
ミナミマグロ	インドマグロ	<i>Thunnus maccoyii</i>	
タチウオ	—	<i>Trichiurus japonicus</i>	
アカメバル	メバル（*）	<i>Sebastes inermis</i>	*再分類前の名称
シロメバル	メバル（*）	<i>Sebastes cheni</i>	
クロメバル	メバル（*）	<i>Sebastes ventricosus</i>	
ウスメバル	—	<i>Sebastes thompsoni</i>	
クロメヌケ	—	<i>Sebastes glaucus</i>	
ヤナギメバル	—	<i>Sebastes itinus</i>	
ヤナギノマイ	—	<i>Sebastes steindachneri</i>	
アコウダイ	—	<i>Sebastes matsubarae</i>	
アラメヌケ	—	<i>Sebastes melanostictus</i>	
アラスカメヌケ	—	<i>Sebastes alutus</i>	
ヒレグロメヌケ	—	<i>Sebastes borealis</i>	
オオサガ	—	<i>Sebastes iracundus</i>	
バラメヌケ	—	<i>Sebastes baramenuke</i>	
クロソイ	—	<i>Sebastes schlegelii</i>	
カサゴ	—	<i>Sebastiscus marmoratus</i>	
キチジ	—	<i>Sebastolobus macrochir</i>	
ギンダラ	—	<i>Anoplopoma fimbria</i>	
アイナメ	—	<i>Hexagrammos otakii</i>	
ホッケ	—	<i>Pleurogrammus azonus</i>	
キタノホッケ	シマホッケ	<i>Pleurogrammus monopterygius</i>	
ホウボウ	—	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	
カナガシラ	—	<i>Lepidotrigla microptera</i>	
ヒラメ	—	<i>Paralichthys olivaceus</i>	
クロウシノシタ	シタヒラメ（*）	<i>Paraplagusia japonica</i>	*ウシノシタ科

アカシタビラメ	シタビラメ (*)	<i>Cynoglossus joyneri</i>	の総称
アブラガレイ	—	<i>Atheresthes evermanni</i>	
カラスガレイ	—	<i>Reinhardtius hippoglossoides</i>	
オヒョウ	—	<i>Hippoglossus stenolepis</i>	
アカガレイ	—	<i>Hippoglossoides dubius</i>	
ソウハチ	—	<i>Hippoglossoides pinetorum</i>	
ムシガレイ	—	<i>Eopsetta grigorjewi</i>	
マツカワ	—	<i>Verasper moseri</i>	
メイタガレイ	—	<i>Pleuronichthys cornutus</i>	
アサバカレイ	—	<i>Pleuronectes mochigarei</i>	
コガネガレイ	—	<i>Pleuronectes asper</i>	
マガレイ	—	<i>Pleuronectes herzensteini</i>	
マコガレイ	—	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	
クロガレイ	—	<i>Pleuronectes obscurus</i>	
イシガレイ	—	<i>Kareius bicoloratus</i>	
ヤナギムシガレイ	—	<i>Tanakius kitaharae</i>	
ヒレグロ	—	<i>Glyptocephalus stelleri</i>	
ババガレイ	ナメタガレイ	<i>Microstomus achne</i>	
カワハギ	—	<i>Stephanolepis cirrhifer</i>	
ウマヅラハギ	—	<i>Thamnaconus modestus</i>	
トラフグ	—	<i>Takifugu rubripes</i>	
カラス	—	<i>Takifugu chinensis</i>	
ショウサイフグ	—	<i>Takifugu snyderi</i>	
ナシフグ	—	<i>Takifugu vermicularis</i>	
マフグ	—	<i>Takifugu porphyreus</i>	
シロサバフグ	—	<i>Lagocephalus spadiceus</i>	
クロサバフグ	—	<i>Lagocephalus gloveri</i>	
<b>【貝類】</b>			
トコブシ	—	<i>Haliotis diversicolor aquatilis</i>	
メガイアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis gigantea</i>	*ミマガイ科 の大型巻貝 の総称
クロアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis discus discus</i>	
エゾアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis discus hannai</i>	
マダカアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis madaka</i>	
サザエ	—	<i>Turbo cornutus</i>	
アカニシ	—	<i>Rapana venosa</i>	
エゾボラ、 チジミエゾボラ、 チョウセンボラ等	ツブ、バイ	<i>Neptunea</i> 属 (エゾボラ属)	
エゾバイ、 ツバイ、	ツブ、バイ	<i>Buccinum</i> 属 (エゾバイ属)	



シロハガイ等			
アカガイ	—	<i>Scapharca broughtonii</i>	
サルボウガイ	—	<i>Scapharca kagoshimensis</i>	
ムラサキイガイ	ムラサキイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	
イガイ	—	<i>Mytilus coruscus</i>	
タイラギ	タイラギ	<i>Atrina pectinata</i>	
イタヤガイ	—	<i>Pecten albicans albicans</i>	
ホタテガイ	—	<i>Patinopecten yessoensis</i>	
マガキ	—	<i>Crassostrea gigas</i>	
イワガキ	—	<i>Crassostrea nippona</i>	
スミノエガキ	—	<i>Crassostrea ariakensis</i>	
バカガイ	アオヤギ	<i>Mactra chinensis</i>	
ウバガイ	ホッキガイ	<i>Pseudocardium sachalinensis</i>	
ミルクイ	ミルクイ	<i>Tresus keenae</i>	
ヤマトシジミ	シジミ	<i>Corbicula japonica</i>	
アサリ	—	<i>Ruditapes philippinarum</i>	
ハマグリ	ハマグリ (*)	<i>Meretrix lusoria</i>	*ハマグリ属 の総称
ミスハマグリ	ハマグリ (*)	<i>Metetrix lyrata</i>	
チョウセンハマグリ	ハマグリ (*)	<i>Metetrix lamarckii</i>	
ナミガイ	シロミ	<i>Panopea japonica</i>	
<b>【頭足類】</b>			
コウイカ	—	<i>Sepia esculenta</i>	
ケンサキイカ	—	<i>Loligo edulis</i>	
ヤリイカ	—	<i>Loligo bleeker</i>	
アオリイカ	—	<i>Sepioteuthis lessoniana</i>	
ホタルイカ	—	<i>Watasenia scintillans</i>	
スルメイカ	—	<i>Todarodes pacificus</i>	
アカイカ	—	<i>Ommastrephes bartramii</i>	
マダコ	—	<i>Octopus vulgaris</i>	
テナガダコ	—	<i>Octopus minor</i>	
イイダコ	—	<i>Octopus ocellatus</i>	
ミズダコ	—	<i>Octopus dofleini</i>	
ヤナギダコ	—	<i>Octopus conispadiceus</i>	
<b>【甲殻類】</b>			
クマエビ	—	<i>Penaeus semisulcatus</i>	
ウシエビ	ブラックタイガー	<i>Penaeus monodon</i>	
クルマエビ	—	<i>Marsupenaeus japonicus</i>	
コウライエビ	タイショウエビ	<i>Fenneropenaeus chinensis</i>	
サクラエビ	—	<i>Sergia lucens</i>	
シバエビ	—	<i>Metapenaeus joyneri</i>	

ヨシエビ	—	<i>Metapenaeus ensis</i>	
ボタンエビ		<i>Pandalus nipponensis</i>	
ホッカイエビ	ホッカイシマエビ <sup>°</sup>	<i>Pandalus latirostris</i>	
ホッコクアカエビ	アエビ <sup>°</sup> 、ナンバ <sup>°</sup> エビ <sup>°</sup>	<i>Pandalus eous</i>	
トヤマエビ		<i>Pandalus hypsinotus</i>	
イセエビ	—	<i>Panulirus japonicus</i>	
タラバガニ	—	<i>Paralithodes camtschatica</i>	
アブラガニ	—	<i>Paralithodes platypus</i>	
ハナサキガニ	—	<i>Paralithodes brevipes</i>	
イバラガニ	—	<i>Lithodes turritus</i>	
ズワイガニ	—	<i>Chionoecetes opilio</i>	
ベニズワイガニ	—	<i>Chionoecetes japonicus</i>	
ケガニ	—	<i>Erimacrus isenbeckii</i>	
ガザミ	ワタリガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	
シヤコ	—	<i>Oratosquilla oratoria</i>	
【その他】			
イワシクジラ	—	<i>Balaenoptera borealis</i>	
ミンククジラ	—	<i>Balaenoptera acutorostrata</i>	
ナガスクジラ	—	<i>Balaenoptera physalus</i>	
ニタリクジラ	—	<i>Balaenoptera edeni</i>	
ザトウクジラ	—	<i>Megaptera nouvaengliae</i>	
マッコウクジラ	—	<i>Physeter macrocephalus</i>	
ツチクジラ	—	<i>Barardius bairdii</i>	
コビレゴンドウ	—	<i>Globicephala macrorhynchus</i>	
ハナゴンドウ	—	<i>Grampus griseus</i>	
オキゴンドウ	—	<i>Pseudorca crassidens</i>	
バンドウイルカ	—	<i>Tursiops truncatus</i>	
スジイルカ	—	<i>Stenella coeruleoalba</i>	
マダライルカ	—	<i>Stenella attenuata</i>	
イシイルカ	—	<i>Phocoenoides dalli</i>	

注)

1. 平仮名、カタカナ、漢字、混合いずれの表記も可。
2. 複合名の場合、下接名の語頭の濁音の取扱いは任意。  
(例) スケトウダラ、スケソウタラ  
また、発音の違いによる表記の若干の変化も可。  
(例) イボダイ、エボダイ
3. 標準和名は「日本産魚名大辞典」(日本魚類学会編)、「日本産魚類検索(第3版)」(中坊徹次)、「日本近海貝類図鑑」(奥谷喬司)、世界海産貝類大図鑑(波部忠重・奥谷喬司)、原色日本大型甲殻類図鑑(三宅貞祥)日本産エビ類の分類と生態(林健一)等による。

4. 一般的名称例は、本表に記載のない名称でも、標準和名(種名)より広く一般に使用されている名称があれば、国語事典、百科事典、公的機関による刊行物等の使用例に基づき表示できる。

(別表2)

## 海外漁場魚介類及び外来種の名称例

学名 (種名)	標準和名 (種名)	左欄に代わる 一般的名称例	使用できない 名称	備考
<b>【魚類】</b>				
<i>Ophichthus remiger</i>	マルアナゴ <sup>ㇿ</sup>	—	—	
<i>Ictalurus punctatus</i>	アメリカナマス <sup>ㇿ</sup>	チャネルキャットフィッシュ (*)	シミス <sup>ㇿ</sup> ダイ カワフグ <sup>ㇿ</sup>	* 英名
<i>Pangasius hypophthalmus</i>	—	ナマス <sup>ㇿ</sup> 、カイヤン (*)	—	* 英名
<i>Mallotus villosus</i>	カラフトシシャモ	—	シシャモ	
<i>Sardinella aurita</i>	—	サー <sup>ㇿ</sup> テイン イワシ	—	
<i>Sardina pilchardus</i>	—	サー <sup>ㇿ</sup> テイン ピ <sup>ㇿ</sup> ルチャート <sup>ㇿ</sup> イワシ	—	
<i>Oncorhynchus mykiss</i> (降海型)	ニジ <sup>ㇿ</sup> マス (降海 型)	スチールハット <sup>ㇿ</sup> トラウト (*) サー <sup>ㇿ</sup> モントラウト (* *) スチールハット <sup>ㇿ</sup>	—	* 英名 * * (河川 生活性の強 い) サケ・マス 類の降海型 の総称
<i>Salmo salar</i>	タイセイヨウサケ	アトランティックサー <sup>ㇿ</sup> モン (*)	—	* 英名
<i>Genypterus capensis</i>	キング <sup>ㇿ</sup> クリップ <sup>ㇿ</sup>	—	アマ <sup>ㇿ</sup> ダイ	
<i>Pseudophycis bachus</i>	アカ <sup>ㇿ</sup> ダ <sup>ㇿ</sup> ラ	—	—	
<i>Macruronus novaezalandiae</i>	ホキ	—	—	
タラ目メルルーサ科 <i>Merluccius</i> 属	—	メル <sup>ㇿ</sup> ル <sup>ㇿ</sup> サ (* )	—	* 科名
<i>Merluccius productus</i>	シカ <sup>ㇿ</sup> ネ <sup>ㇿ</sup> ダ <sup>ㇿ</sup> ラ	パ <sup>ㇿ</sup> シフィックホワイ <sup>ㇿ</sup> テイ ング <sup>ㇿ</sup>	—	
<i>Gadus morhua</i>	タイセイヨウマ <sup>ㇿ</sup> ダ <sup>ㇿ</sup> ラ	—	—	
<i>Micromesistius australi spallidus</i>	ミ <sup>ㇿ</sup> ミ <sup>ㇿ</sup> ダ <sup>ㇿ</sup> ラ	ミ <sup>ㇿ</sup> ミ <sup>ㇿ</sup> ダ <sup>ㇿ</sup> ラ	—	
<i>Micromesistius australi saustralis</i>	パ <sup>ㇿ</sup> タコ <sup>ㇿ</sup> ニアミ <sup>ㇿ</sup> ミ <sup>ㇿ</sup> ダ <sup>ㇿ</sup> ラ		—	
<i>Micromesistius poutassou</i>	プ <sup>ㇿ</sup> タ <sup>ㇿ</sup> ス <sup>ㇿ</sup> ダ <sup>ㇿ</sup> ラ	ブル <sup>ㇿ</sup> ホワイ <sup>ㇿ</sup> テイ <sup>ㇿ</sup> ング <sup>ㇿ</sup> (*)	—	* 英名
<i>Pollachius virens</i>	シロ <sup>ㇿ</sup> イト <sup>ㇿ</sup> ダ <sup>ㇿ</sup> ラ	グ <sup>ㇿ</sup> リー <sup>ㇿ</sup> ン <sup>ㇿ</sup> ホ <sup>ㇿ</sup> ラ <sup>ㇿ</sup> ック (* *)	—	* * 他に標 準和名とし

				て提唱されたもの
<i>Pseudocyttus maculatus</i>	ヒョウマトウダ <sup>イ</sup>	—	—	
<i>Helicolenus percooides</i>	ミナミメカサコ <sup>コ</sup>	シーパ <sup>一</sup> チ(*)	—	*英名
<i>Sebastes marinus</i>	モトアカウオ	ゴ <sup>一</sup> ールテン・レット <sup>レ</sup> フィッシュ(*) タイセイヨウアカウオ (**) アカウオ メヌケ	—	*英名 **他に標準和名として提唱されたもの
<i>Sebastes alutus</i>	アラスカメヌケ	アカウオ メヌケ	—	
<i>Sebastes mentella</i>	チヒロアカウオ	オキアカウオ(**) アカウオ メヌケ	—	**他に標準和名として提唱されたもの
<i>Lates niloticus</i>	ナイルアカメ	ナイルパ <sup>一</sup> チ(*)	スズ <sup>キ</sup> シロスズ <sup>キ</sup>	*英名
<i>Lateolabrax</i> sp. (学名未定)	タイリクスズ <sup>キ</sup>	—	—	
<i>Trachurus trachurus</i>	ニシマアジ <sup>ジ</sup>	アジ <sup>ジ</sup>	—	
<i>Dissostichus eleginoides</i>	マジ <sup>エ</sup> ランアイメ	メロ(*) オカチ(**)	ギンムツ ムツ	*取引名 **他に標準和名として提唱されたもの
<i>Dissostichus mawsoni</i>	ライキ <sup>ヨ</sup> ダ <sup>マ</sup> シ	メロ(*)		
<i>Rexea solandri</i>	ミナミコ <sup>カ</sup> マス	オカコ <sup>カ</sup> マス(*) *	—	
<i>Thyrssites atun</i>	ミナミクロチ	ミナミオスミヤキ、ハ <sup>ラ</sup> ク <sup>タ</sup> 、オシビ <sup>カ</sup> マ ス(**)	—	**全て他に標準和名として提唱されたもの
<i>Gasterochisma melampus</i>	ガストロ	ウロコマク <sup>ロ</sup> (*) *	—	**他に標準和名として提唱されたもの
<i>Rachycentron canadum</i>	スキ <sup>ジ</sup>	—	クロカンパ <sup>チ</sup> トロカンパ <sup>チ</sup>	
<i>Pomatomus saltatrix</i>	アミキリ	フ <sup>ル</sup> ーフィッシュ	—	*英名

		(*)		
<i>Scomber scombrus</i>	タイセイヨウサバ	ノルウェーサバ サバ	—	
<i>Oreochromis mossambicus</i>	カワスズメ	—	—	
<i>Oreochromis niloticus</i>	ナイルティラピア	チカダイ イスミダイ	—	**他に標準和名として提唱されたもの
<i>Hyperoglyphe antarctica</i>	ミナミメダイ	ナンキョクメダイ(*) *	—	**他に標準和名として提唱されたもの
<i>Seriolella punctata</i>	シルバー	シルバーワレフー (*) ギンヒラス、ギンワレフー(**)	オキブリ	*英名 **他に標準和名として提唱されたもの
<i>Seriolella caerulea</i>	シロヒラス	ホワイトワレフー(*)	オキブリ、ギンヒラス	
<i>Seriolella brama</i>	オキヒラス	ブルーワレフー(*) ワレフー(**)		
<i>Glyptocephalus cynoglossus</i>	タイセイヨウヒレグロ	ウイッチ(*) カレイ(**)	—	*英名 **他に標準和名として提唱されたもの
<i>Hippoglossoides platessoides</i>	グリーンラントアカ カレイ	カレイ(**)	—	
<i>Limanda ferruginea</i>	—	イエローテールフラウン ダー(*) カレイ(**)	—	
<i>Limanda limanda</i>	ニシマガレイ	カレイ(**)	—	
<i>Isopsetta isolepis</i>	—	バターソール(*) カレイ(**)	—	
<b>【貝類】</b>				
<i>Notohaliotis ruber</i>	アカアワビ	—	—	
<i>Haliotis</i> 属 (ミミガイ属)、 <i>Stomatella</i> 属(ヒメアワビ属)	アカアワビ、ヒメアワ ビ等	アワビ	—	
<i>Concholepas concholepas</i>	アワビモトキ	ロコガイ(*)	チリアワビ	*原産国チリでの名称
<i>Neptunea arthritica cumingii</i>	チョウセンボラ	ツブ、バイ	サザエ	
<i>Rapana venosa</i>	アカニシ	—	サザエ	

<i>Perna canaliculus</i>	モエキ`カ`イ	ハ`ナカ`イ	—	
<i>Argopecten irradians</i>	—	アメリカイタヤカ`イ ヘ`イ・スキヤロップ` (*)	ホタテカ`イ	* 英名
<i>Argopecten purpuratus</i>	—	ムラサキイタヤカ`イ ハ`ーフ`リツシュ`スキ ヤロップ` (* )	ホタテカ`イ	* 英名
<i>Placopecten magellanicus</i>	—	マゼ`ランツキヒカ`イ デ`イ`フ`・シー`スキ ヤロップ` (* )	ホタテカ`イ	* 英名
<i>Spisula solidissima</i>		アメリカウハ`カ`イ アトランティック` サーフクラム` (* )カナ ダ`ホッキカ`イ	ホタテカ`イ	* 英名
<i>Spisula polynyma</i>	ナガ`ウハ`カ`イ	カナダ`ホッキカ`イ	ウハ`カ`イ ホッキカ`イ	
<i>Corbicula</i> 属(シジミ属) <i>Corbicula fulminea</i>	タイワンシジミ`	シジミ` (* )	—	* シジミ属の 総称
<i>Ruditapes variegatus</i>	ヒメアサリ`	アサリ`	—	
<i>Metatrix</i> 属(ハマグリ属) <i>Meretrix lusoria</i> <i>Metatrix lamarckii</i> <i>Metatrix petechialis</i> <i>Metatrix meretrix</i> <i>Metatrix lyrata</i>	ハマグ`リ チョウセンハマグ`リ シナハマグ`リ タイワンハマグ`リ ミスハマグ`リ 等	ハマグ`リ` (* )	—	* ハマグリ属の 総称
<i>Mercenaria mercenaria</i>	—	ホンビ`ノスカ`イ	ハマグ`リ	
<i>Semele zebuensis</i>	アサジ`カ`イ	—	—	
<i>Paphia undulata</i>	イオスタ`レ	—	—	
<b>【頭足類】</b>				
<i>Loligo opalescens</i>	カリフォルニアヤリイカ`	—	—	
<i>Dosidicus gigas</i>	アメリカオオアカイカ`	—	—	
<b>【甲殻類】</b>				
<i>Pleoticus muelleri</i>	—	アルゼ`ンチンアカエビ`	—	
<i>Penaeus dourarum</i> など	—	ヒ`ンクエビ` エビ`		
<i>Penaeus indicus</i>	インド`エビ`	エビ`		
<i>Penaeus merguensis</i>	—	バナナエビ` エビ`		
<i>Penaeus vannamei</i>	シロアシエビ`	バナメ`イ		

<i>Penaeus monodon</i>	ウシエビ <sup>°</sup>	ブラックタイガ <sup>°</sup>		
<i>Penaeus esculentus</i>	—	イリアンタイガ <sup>°</sup> オーストラリアタイガ <sup>°</sup> エビ <sup>°</sup>	—	
<i>Metapenaeus endeavouri</i>	—	エンテ <sup>°</sup> ハ <sup>°</sup> ーシュリン フ <sup>°</sup> （*） エビ <sup>°</sup>	—	*英名
<i>Pandalus platyceros</i>	—	ホ <sup>°</sup> タンエビ <sup>°</sup>	—	
<i>Homarus americanus</i>	—	アメリカンロブ <sup>°</sup> スター	—	
<i>Panulirus cygnus</i>	オーストラリアエビ <sup>°</sup>	—	—	
<i>Jasus novaehollandiae</i>	オーストラリアミナミエビ <sup>°</sup>	—	—	
<i>Jasus lalandii</i>	アフリカミナミエビ <sup>°</sup>	—	—	
<i>Lithodes antarcticus</i>	フリイバ <sup>°</sup> ラガ <sup>°</sup> ニ	—	—	

注)

1. 平仮名、カタカナ、漢字、混合いずれの表記も可。
2. 複合名の場合、下接名の語頭の濁音の取扱いは任意。  
(例) すけそうだら、すけそうたら  
また、発音の違いによる表記の若干の変化も可。  
(例) ナイルティラピア、ナイルテラピア
3. 標準和名は「日本産魚名大辞典」（日本魚類学会編）、「日本産魚類検索(第3版)」（中坊徹次）、「新顔の魚」（阿部宗明）、「日本近海貝類図鑑」（奥谷喬司）、世界海産貝類大図鑑(波部忠重・奥谷喬司)、原色日本大型甲殻類図鑑(三宅貞祥) 日本産エビ類の分類と生態(林健一)等による。
4. 一般的名称例は、本表に記載のない名称でも、標準和名(種名)より広く一般に使用されている名称があれば、国語事典、百科事典、公的機関による刊行物等での使用例に基づき表示できる。